

経費回収率向上に向けたロードマップ

菊陽町下水道事業における経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。

(1) 公共下水道事業

すでに経費回収率 100%を達成しており、計画期間中においても100%以上を維持する見込みで、現時点において使用料改定の必要はないと判断いたします。

今後も、毎年度モニタリングを実施し、5年ごとに経営戦略の見直しを行い、社会情勢や費用構造の変化に応じて、適宜下水道使用料改定の必要性について検討を行ってまいります。

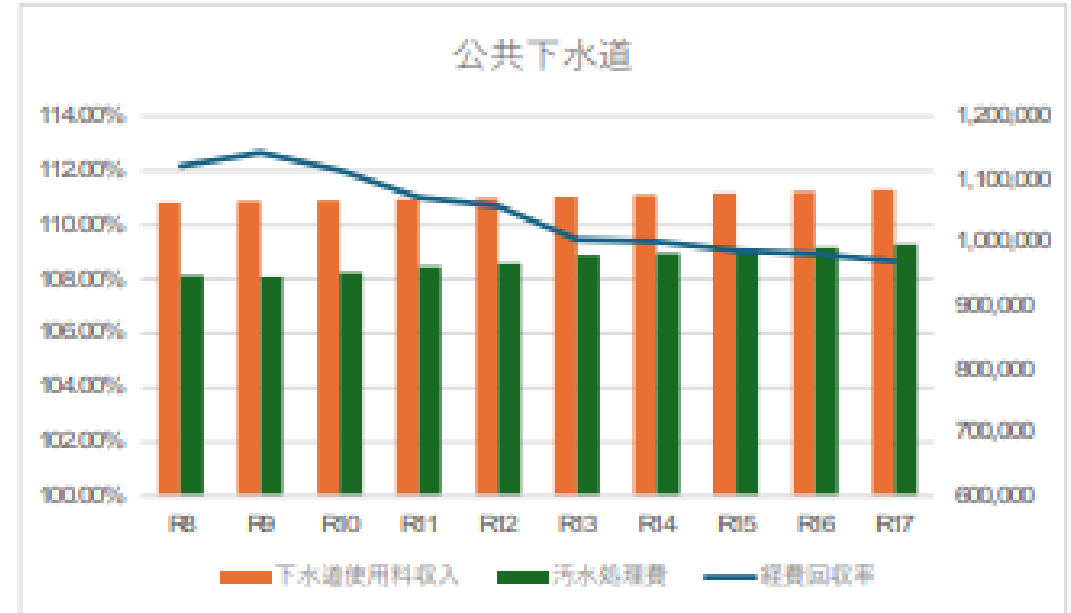


図1 経費回収率の将来見通し (公共下水道事業)

図2 ロードマップ (公共下水道事業)

公共下水道事業	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
経費回収率 (計画値)	112.17%	112.67%	112.01%	111.03%	110.71%	109.46%	109.38%	109.06%	108.93%	108.65%
各種見直しスケジュール					経営戦略改定	(必要に応じて) 使用料水準の見直し				経営戦略改定

経費回収率向上に向けたロードマップ

(2) 農業集落排水事業

経費回収率が概ね50%～60%で推移する見込みで、公共下水道事業とは経営状況が異なる状況にあります。

今後は、経営効率化のため、公共下水道事業との統合を含めたあり方について、検討を行ってまいります。

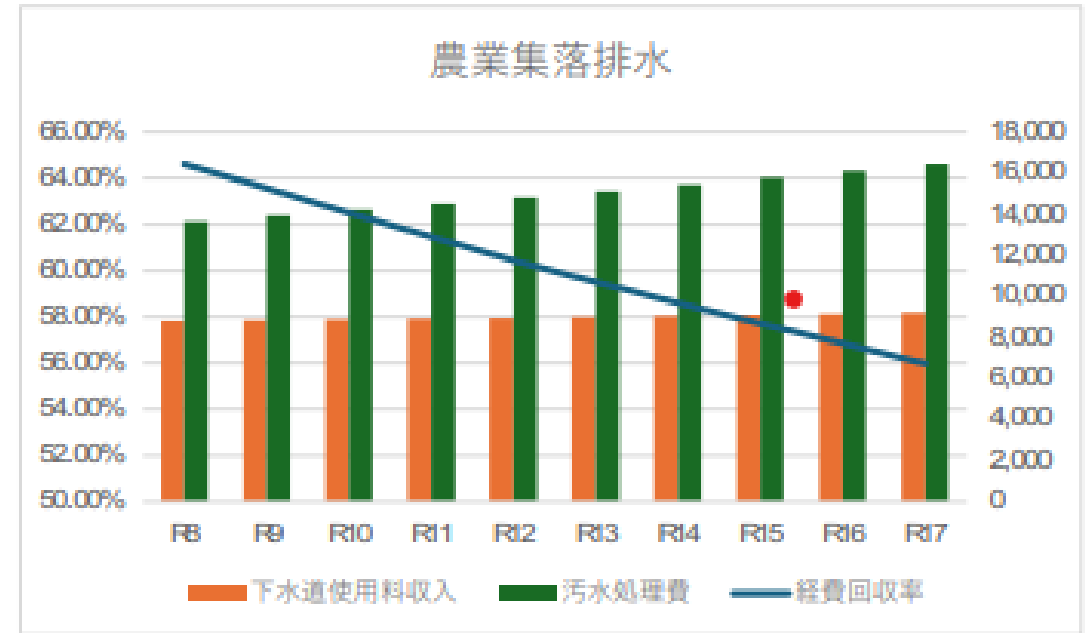


図3 経費回収率の将来見通し (農業集落排水事業)

図4 ロードマップ (農業集落排水事業)

農業集落排水事業	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
経費回収率 (計画値)	64.62%	63.57%	62.50%	61.48%	60.43%	59.53%	58.60%	57.72%	56.86%	55.99%
各種見直しスケジュール	公共下水道事業との統合を含めたあり方の検討				経営戦略改定	検討結果を踏まえた事業効率化の実施			経営戦略改定	